



日本共産党

北区議会議員

# のの山けん区政レポート

http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.30 2007.10.9

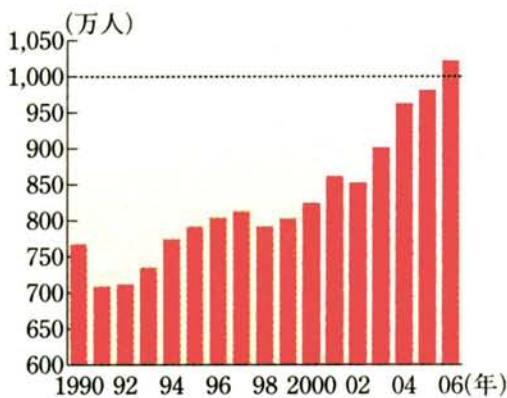
発行 のの山けん事務所

〒115-0042志茂4-6-15

ご相談はお気軽に **090-2156-3510**

## 弱肉強食の「構造改革」推進では、希望も安心も見えてこない 「貧困と格差」打開の道筋は

### 年収200万円以下の階層の推移



国税庁・民間給与実態統計調査から作成  
1年を通じて勤務した給与所得者

現在開かれている北区議会第3回定例会の決算特別委員会でのの山けん区議は、厚労省が8月にネットカフェ利用者、日雇い派遣労働者の実態調査を発表したことをうけ、「北区でもただちに調査にのりだすべきだ」と迫りました。

福田新政権のもとで、臨時国会が本格化しています。「希望」と「安心」を掲げる福田首相ですが、国民に「痛み」を押しつけてきた「構造改革」推進の立場は変わらず、貧困と格差の打開にむけた根本姿勢は見えてきません。

小泉、安倍内閣が「構造改革」の名ですすめてきた弱肉強食の経済路線のもとで、格差と貧困が大きく広がっています。働けど働けど生活保護水準以下の暮らししかできない世帯——ワーキングプアという新しい貧困層が急増しているのも、そのあらわれです（グラフ参照）。

日本共産党の志位和夫委

### 北区内でもネットカフェ利用者、日雇い雇用労働者の実態調査を

員長は代表質問で、労働法の規制緩和路線を見直し非正規雇用の規制に踏み出すことは、貧困と格差の解消にとって不可欠とし、「日雇い派遣」をなくす対策を求めました。

## 東十条病院が10月末で全科休診 拍車かかる北区のベッド数減少

### 北区の療養病床数の推移

年月	ベッド数
2005年3月	620床
2006年3月	661床
2007年3月	566床
2007年9月	494床

東十条3丁目にある東十条病院は9月27日、この10月末をもって全科休診とすることを突如発表しました。同病院は、350床をもつ北区の拠点医療機関で、入院患者や産科、透析などのかかりつけ患者については「誠意をもって対応する」としているものの、地域に与える影響は大きなものとなります。

この間、高齢者などが利用する療養病床を2012年までに15万床削減するという国の医療改悪方針で、北区ではベッド数が大きく減少しています。東十条病院の休診は、これに拍車をかけることになり、早期の診療再開が求められます。

# 信州・松代、歴史の旅

区議会議員 野々山 研

9月30日の早朝、小雨が降る中、満席となった観光バスが、赤羽を出発した。日本共産党志茂・赤羽後援会が主催する日帰りバス旅行で、長野に向かう一行のなかに私もいた。

ほどなく首都高に入り、そのまま関越道、そして上信越道へ。妙義山や千曲川の風景に見入りながら、薬師山トンネルを抜けると、なだらかな尾根が地上へと延びる雄大な山が目の前に。その山容から「象山」と呼ばれる山だという。続いて二つの頂が左右対称に並ぶ不思議な形状の「皆神山」が目飛び込む。長野ICを降りるとすぐ、最初

の訪問地、川中島古戦場の八幡原史跡公園である。

## 古(いにしえ)の戦い間近に感じて

NHK大河ドラマ「風林火山」でブーム再燃の機運も感じられる、いわずと知れた信玄・謙信一騎打ちの舞台。境内には二人が相まみえる銅像が建てられており、今にも



川中島古戦場、両雄一騎打ちの像

動き出すのではないかと、いうほどの迫力で、古(いにしえ)の戦いを間近に感じる事ができた。

古戦場を後にし、昼食休憩に国民宿舎・松代荘へ立ち寄る。豪華な麦とろ御膳と天然温泉を満喫し、たちまち全身にパワーがみなぎってくる。バスに乗り込み、いよいよ松代大本営跡地下壕へと向かう。

## 地下壕に残された落書きは何を語る

終戦まぎわ、本土決戦を覚悟した天皇制国家によって東京から長野へ大本営を移す計画が秘密裏に進められ、総延長5・8kmも及ぶ地下壕が掘られた。現在公開されているのは、そのごく一部、距離にして約500mの坑道である。今回は、この地下壕を戦争と平和の史跡として保存しようと



地下壕内に残された朝鮮人の落書き

活動している「松代大本営の保存をすすめる会」の役員の方にガイドをお願いすることにした。

ひんやりとした壕の中では、ダイナマイトを仕掛けた跡や砕いた岩を乗せて引いたトロッコの枕木跡が、当時の過酷な労働を物語る。途中、壕の壁に書かれた落書きの、原寸大写真が展示されていた。聞くと、朝鮮人によるものだという。朝鮮半島を植民地下におき、アジアに残虐な侵略を繰り返した天皇制と日本軍国主義。その最後の砦を

造るために強制連行された朝鮮人の思いたるや、いかばかりであったか。工事に動員された朝鮮人は、なんと7千人にのぼったのである。

## 松代大本営建設と沖繩の悲劇

当時の天皇制政府は、広島・長崎に原爆を投下されてなお、大本営の完成まではと戦争終結を引き延ばしていたという。歴史に「もし」はあり得ないが、松代大本営の建設がなければ、沖繩での地上戦の悲劇もまた、なかったはずである。あまりの代償の大きさに愕然とさせられた。

進捗率8割で工事がストップした壕は、二度と掘り進められることはないが、おろかな戦争の証明として、永遠にその姿をとどめてほしい。

(ののやまけん)